

大垣市景観計画（素案）のパブリック・コメントに 寄せられた意見の中間報告

○意見の状況：2件、4項目

<内訳> 男性 2名 女性 0名 （市内 2名 市外 0名）

【No.1】

該当頁	25	該当項目	3.景観計画(5)景観形成モデル地域 1)住民提案等による景観形成モデル地域における景観形成
意見等	<p>景観形成モデル地域における景観形成については全く同感であり、特に地域に生活している住民の意思が尊重されることが必要であり、上部からの押し付けでなく地域住民からの積極的な提案制度を採用することは、大いに評価できます。素案を見る限りでは大きな反対はないものと思います。</p> <p>ただ、今後計画の運用にあたり行為制限事項等が具体的に示された時点で、地域住民の合意を得ることはP25で当局もご指摘のとおり大変難しいことが予想されます。</p> <p>P27でいみじくもお認めのとおり「空地・空家の増加・・・宿場町の雰囲気は失われています」状態では、今や遅きに失した感があります。</p> <p>今後行為制限事項の設定にあたっては「申し合わせ」「約束ごと」程度の住民の自発的な規制でスタート出来るようにし、当初案の説明（地域説明会のもの）にあったように「届出があったら指導する」・・・「指導に従わなかったらどうする・・・」という問題に発展させないことが大切だと思います。</p>		

【No.2】

該当頁	27	該当項目	3.景観計画(5)景観形成モデル地域 4)景観形成モデル地域の検討対象区域
意見等	<p>地域説明会にて示された案より対象地域が拡大されていますが、適切だと思います。</p>		

【No.3】

該当頁	29	該当項目	3.景観計画(6)大垣市景観遺産等
意見等	<p>①船町周辺の三輪酒造の蔵や五明酒造跡地、木造建築の銭湯など、味わい深い建築物の保存</p> <p>②俵町界隈の昭和初期の建築物が廃屋化や取り壊しにあっていまして保存してください。</p> <p>③住吉灯台付近に建設予定の施設は古式木造建築にしてください。</p> <p>④四季の広場は石垣も「作り物」くさく、風情を損ないます。もし整備するのであれば、徹底して古くなればなるほど味わいの出るもので整備してください。</p>		

【No.4】

該当頁	29	該当項目	3.景観計画(6)大垣市景観遺産等
意見等	<p>戦後の高度経済成長の中で、昭和の歴史ある建築物で使用されなくなったものは「古い」とされ、次々と破壊されてしまった感があります。旧赤坂町役場（金生山にあった旧化石館）もそうです。赤坂港跡地に復元されてもあれは「にせもの」だと思います。</p> <p>何故、船町もそうですが昭和初期まで使われていた川港の風情が跡形もなく「にせもの化」してしまったのでしょうか？</p> <p>大垣を心から愛する一市民として、もともとある生活の中の景観を見直してみてください。駅前商店街の戦後復興の町並みも「昭和のままの風情」を保存して活性化してください。（裏通りの飲み屋街跡や、昔の銀座商店街もそうです）</p> <p>綺麗にするだけが「あたらしいまちづくり？」なのではないでしょうか？</p>		